

Week of June 23 - The Remorse

Small Group Lesson 8

知り合う

絶望は、悪魔が持つ武器の中で、最も強力な手段だと言われています。 あなたはそう思いますか？ このことわざは、今日のレッスンのユダについて、どのように当てはまりますか？

聖句 – マタイによる福音書 27:1-10（聖書協会共同訳）

1 夜が明けると、祭司長たちと民の長老たち一同は、イエスを殺すために協
議した。2 そして、イエスを縛って連れ出し、総督ピラトに引き渡した。3
その頃、イエスを裏切ったユダは、イエスに有罪の判決が下ったのを知って
後悔し、銀貨三十枚を祭司長たちや長老たちに返そうとして、4「私は罪の
ない人の血を売り渡し、罪を犯しました」と言った。しかし彼らは、「我々
の知ったことではない。お前の問題だ」と言った。5 それで、ユダは銀貨を
神殿に投げ込んでそこを離れ、出て行って、首をくくった。6 祭司長たちは
銀貨を拾い上げて、「これは血の代価だから、神殿の金庫に入れるわけには
いかない」と言い、7 相談のうえ、その金で「陶工の畑」を買い、見知らぬ
人のための墓地にすることにした。8 それで、この畑は今日まで「血の畑」
と呼ばれている。9 こうして、預言者エレミヤを通して言われていたことが
実現した。「彼らは銀貨三十枚を取った。それは、値踏みされた者の価、イ
スラエルの子らが値踏みした者の価である。10 主が私にお命じになったよ
うに、彼らはこの金で陶工の畑を買い取った。」

(聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018)

学び

1. **テキスト: 今日の聖書箇所についての質問に答えてください。**
   a. １節で、祭司長たちや長老たちは、なぜイエス様の死を望んだのですか？
   b. ２節で、彼らは、なぜイエス様を総督に引き渡したのでしょうか？
   c. **ユダ**は、イエス様は有罪であると思っていたのでしょうか？(4節)
   d. ユダは、なぜ結局イエス様を総督に引き渡したのでしょうか？
   e. ユダは、祭司長たちや長老たちがイエス様を**殺そう**と企んでいることを（最初から）理解していたのでしょうか？
   f. なぜユダは、後にお金を返して**自殺**したのですか？(3-5節)
   g. 祭司長たちは、なぜそのお金を受け取ることを拒んだのでしょうか？（6節）

2. **適応:** ペテロ（マタイ26:69-75）もユダ（マタイ27:3-10）もイエス様を裏切り、自責の念に駆られました。
   a. 二人の経験は、何が どのように違っていたのでしょうか？
   b. 彼らの経験から何を学び、自らの人生に生かすことができますか。

3. **ディスカッション:** ユダによるイエス様への裏切りは、マタイ（8-10節）とルカ（使徒 1:16-20）によって、旧約聖書の預言の成就として理解されています。 **なぜ、このことは重要なのでしょうか。**

賛美礼拝

❖ 御霊の導くままに、互いのために祈りましょう。

❖ イエス様は救い主であり、私たちは神の子なので、全ては主の御手のうちで満たされます。御霊がいつも共にいてくださり、どんなに自分の罪が大きいときも、どんなに深く後悔したときも、絶望に陥ることのないよう祈りましょう。

❖ イエス様が私たちのために耐え、成し遂げてくださったすべてのことに感謝しましょう。 自分の問題は大き過ぎるので、イエス様の手には負えないと考えたり、私たちが最も主を必要としているときに、イエス様から目を背けたりして、主の栄誉を傷つけないように祈りましょう。

❖ 私たちの天の御父に、過去、現在、未来のすべての良いことについて感謝しましょう。 主が永遠に賛美されますように。